

◎ 指示があるまで開かないこと。

(令和2年3月1日 9時30分～12時)

## 注意事項

1. 試験問題の数は128問で解答時間は正味2時間30分です。
2. 解答方法は次のとおりです。
  - (1) 各問題には1から4までの4つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1) 問題 100 県庁所在地は (例2) 問題 101 県庁所在地はどれか。

どれか。

1. 栃木市
2. 川崎市
3. 神戸市
4. 倉敷市

2つ選べ。

1. 宇都宮市
2. 川崎市
3. 神戸市
4. 倉敷市

(例1)の正解は「3」であるから答案用紙の③をマークすればよい。

答案用紙①の場合

100	①	②	③	④
			↓	
100	①	②	●	④

答案用紙②の場合

100		100
①		①
②		②
③	→	●
④		④

(例2)の正解は「1」と「3」であるから答案用紙の①と③をマークすればよい。

答案用紙①の場合

101	①	②	③	④
			↓	
101	●	②	●	④

答案用紙②の場合

101		101
①		●
②		②
③	→	●
④		④

### 記入上の注意事項

- ① 答案の作成には HB の鉛筆を使用し、濃くマークすること。

良い解答の例…… ● (濃くマークすること)

悪い解答の例…… ⊖ ⊕ ⊗ ⊙ (解答したことにならない)

- ② 答えを修正した場合には、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。鉛筆の色が残ったり ● のような消し方などをした場合は、修正したことにならないので注意すること。

- ③ (例 1) の質問には 2 つ以上解答した場合は誤りとする。

(例 2) の質問には 1 つ又は 3 つ以上解答した場合は誤りとする。

- ④ 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。





**問題 1** 自他共栄で正しいのはどれか。

1. 特定の人利益になるように働くこと。
2. 他人を助けるにはまず自分が幸福になること。
3. 自己の精力が及ぶ限り大なる効力を他に顕すこと。
4. 多数の人と話し合い助け合いながら共同の目的を達成すること。

**問題 2** 柔道の礼法で正しいのはどれか。

1. 立礼は上体を約 60 度曲げる。
2. 礼の時間は一呼吸である。
3. 坐礼は臀部を踵から離す。
4. 正坐から立つときは左足から立つ。

**問題 3** 定型的鎖骨骨折でみられないのはどれか。

1. 屈曲転位
2. 延長転位
3. 側方転位
4. 短縮転位

**問題 4** 定型的鎖骨骨折で誤っているのはどれか。

1. セイヤー絆創膏固定
2. ハンギングキャスト固定
3. 8字帯固定
4. T字状副子固定

問題 5 上腕骨外科頸外転型骨折の後でよくみられるのはどれか。

1. 骨化性筋炎
2. ズデック (Sudeck) 骨萎縮
3. 関節拘縮
4. 阻血性壊死

問題 6 上腕骨外科頸外転型骨折の整復操作で正しいのはどれか。

1. 第一助手は牽引用の帯で外方に引いて肩を固定する。
2. 第二助手は末梢牽引しながら内転させる。
3. 術者は両手で遠位骨片を内方へ圧迫する。
4. 術者は遠位骨片を前方へ圧迫する。

問題 7 三角筋付着部より遠位での上腕骨骨幹部骨折で正しい固定肢位はどれか。

1. 肩関節外転 70 度
2. 肩関節水平屈曲 50 度
3. 肘関節屈曲 120 度
4. 前腕回外位

問題 8 コーレス (Colles) 骨折の典型的な変形はどれか。

1. 近位骨片の背側突出
2. 遠位骨片の尺側偏位
3. 橈骨茎状突起の突出
4. 手関節横径の増大

**問題 9** コーレス(Colles)骨折に続発するのはどれか。

1. 尺骨茎状突起骨折
2. 舟状骨骨折
3. 月状骨脱臼
4. 長母指伸筋腱断裂

**問題 10** 中手骨頸部骨折で伸展位に固定するのはどれか。

1. 手関節
2. MP 関節
3. PIP 関節
4. DIP 関節

**問題 11** 肋骨骨折の屋根瓦状絆創膏固定で正しいのはどれか。

1. 胸部全周に貼付する。
2. 完全呼気時に貼付する。
3. 順次下方に向かって貼付する。
4. 絆創膏交換は不要である。

**問題 12** 肩鎖関節上方脱臼の固定法で正しいのはどれか。

1. リング固定法
2. ギプス固定法
3. クラームル固定法
4. 絆創膏固定法

問題 13 肩関節烏口下脱臼で正しいのはどれか。

1. 頭部は健側に傾けている。
2. 上腕は軽度内転、内旋している。
3. 整復前に鎖骨下動脈の拍動を確認する。
4. 上腕外側の感覚障害の有無を確認する。

問題 14 肩関節烏口下脱臼の外観と類似しているのはどれか。

1. 上腕骨解剖頸骨折
2. 上腕骨外科頸外転型骨折
3. 上腕骨大結節単独骨折
4. 上腕骨骨幹部骨折

問題 15 肩関節烏口下脱臼の整復で正しい組合せはどれか。

1. クーパー法 ————— 拳上法
2. コッヘル法 ————— 回転法
3. スティムソン法 ————— 槓杆法
4. モーテ法 ————— 吊り下げ法

問題 16 肘関節後方脱臼で正しいのはどれか。

1. ヒューター三角は正常である。
2. 肘関節は直角位に固定される。
3. 前腕長は短縮して見える。
4. 自動運動は可能である。



**問題 17** 肘内障で正しいのはどれか。

1. 橈骨近位部に変形がみられる。
2. 前腕回外強制で疼痛の増強がみられる。
3. 腕尺関節に限局した圧痛がみられる。
4. 肘関節部に腫脹がみられる。

**問題 18** スミス(Smith)骨折の遠位骨片転位はどれか。

1. 掌側・尺側・短縮・回内転位
2. 掌側・尺側・短縮・回外転位
3. 掌側・橈側・短縮・回内転位
4. 掌側・橈側・短縮・回外転位

**問題 19** インピンジメントサインで検者の立ち位置はどれか。

1. 健側前方
2. 健側後方
3. 患側前方
4. 患側後方

**問題 20** 急性期の肩腱板損傷で陽性となるのはどれか。

1. ドロップアームテスト
2. スピードテスト
3. ルーステスト
4. モーリーテスト

**問題 21** ヤーガソンテストで抵抗を加える時の患者への動作指示はどれか。

1. 肘の屈曲
2. 肘の伸展
3. 前腕の回内
4. 前腕の回外

**問題 22** 大腿部前面打撲の合併症で正しいのはどれか。

1. 骨化性筋炎
2. 関節強直
3. 脂肪塞栓症
4. フォルクマン(Volkman)拘縮

**問題 23** 膝関節内側側副靭帯損傷の所見はどれか。

1. 軋轢音が著明である。
2. 内側に限局した圧痛を認める。
3. 嵌頓症状を認める。
4. 内反動揺性が出現する。

**問題 24** 膝関節側副靭帯損傷の検査法はどれか。

1. ラックマンテスト
2. 牽引アプライテスト
3. マックマレーテスト
4. 前方引き出しテスト

**問題 25** 前十字靭帯損傷で受傷直後にみられないのはどれか。

1. 運動痛
2. 後方落込徴候
3. 不安定感
4. スポーツ活動の続行困難

**問題 26** ラックマンテストで被検者の姿勢はどれか。

1. 背臥位
2. 側臥位
3. 腹臥位
4. 座位

**問題 27** 急性期の半月板損傷でみられないのはどれか。

1. 腫脹
2. 圧痛
3. 不安定性
4. 運動制限

**問題 28** 膝関節内側側副靭帯損傷の固定肢位はどれか。

1. 膝関節完全伸展位
2. 膝関節軽度屈曲位
3. 膝関節 60 度屈曲位
4. 膝関節直角位

**問題 29** 下腿三頭筋肉ばなれで痛みが誘発されない足関節運動はどれか。

1. 自動屈曲
2. 自動伸展
3. 他動屈曲
4. 他動伸展

**問題 30** 足関節外側側副靭帯 I 度損傷でみられないのはどれか。

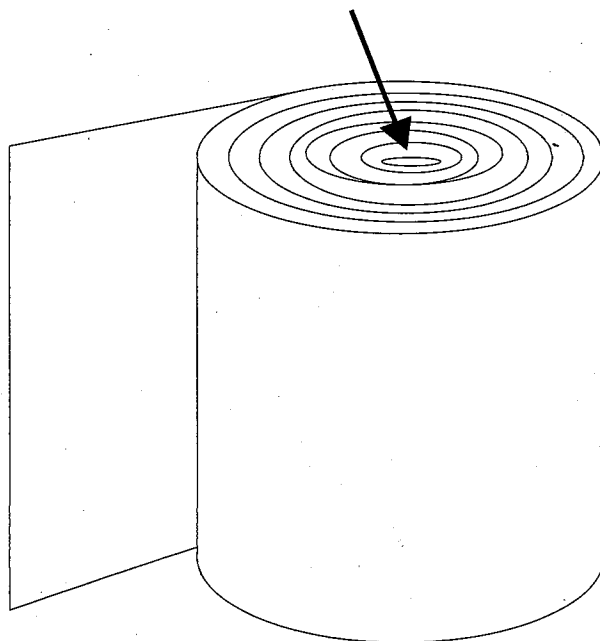
1. 疼 痛
2. 腫 脹
3. 圧 痛
4. 不安定性

**問題 31** 足関節外側側副靭帯完全断裂時の固定期間で正しいのはどれか。

1. 約 1 週
2. 約 3 週
3. 約 7 週
4. 約 12 週

問題 32 巻軸包帯を図に示す。矢印部の名称はどれか。

1. 帯 頭
2. 帯 身
3. 帯 表
4. 帯 尾



問題 33 ギプス包帯の目的で誤っているのはどれか。

1. 整復位の保持
2. 可動域の制限
3. 関節拘縮の予防
4. 変形の矯正

**問題 34** 基本包帯法で誤っているのはどれか。

1. 環行帯 ——— 第1行の上にそのまま重ねて第2行を巻く。
2. 螺旋帯 ——— 包帯が重ならないように間隔をあけて巻く。
3. 亀甲帯 ——— 屈側で交差させ8の字を描くように巻く。
4. 麦穂帯 ——— 8の字の交点が順次少しずれるように巻く。

**問題 35** デゾー包帯で「三角帯」を用いるのはどれか。

1. 第1帯
2. 第2帯
3. 第3帯
4. 第4帯

**問題 36** 患部と固定包帯の組合せで誤っているのはどれか。

1. 肘関節部 ——— 5 裂
2. 肩関節部 ——— 4 裂
3. 胸部 ——— 3 裂
4. 足関節部 ——— 2 裂

**問題 37** 基本包帯で表巻きと裏巻きを交互に繰り返すのはどれか。

1. 亀甲帯
2. 折転帯
3. 麦穂帯
4. 螺旋帯

問題 38 インフォームド・コンセントはどれか。

1. 患者を差別しないこと。
2. 患者の優先順位を決定すること。
3. 患者の治療歴を聴取すること。
4. 患者に説明して同意を得ること。

問題 39 個人情報の保護に関する法律で個人情報取扱事業者になるのはどれか。

1. 厚生労働省
2. 東京都
3. 接骨院
4. 国立がん研究センター

問題 40 医療現場においてインシデントはどれか。

1. ヒヤリ・ハット
2. 医療事故
3. 医療過誤
4. 医療過失

問題 41 医療におけるリスクマネジメントの概念で誤っているのはどれか。

1. 医療事故の防止
2. 危機管理
3. 医療に対する苦情対応
4. 利益の誘導

**問題 42** 柔道整復師法に規定されている免許の欠格事由で、意見の聴取が行われるのはどれか。

1. 麻薬中毒
2. 精神機能障害
3. 罰金以上の刑
4. 柔道整復の業務の不正行為

**問題 43** 業務独占と名称独占の両方を有する資格はどれか。

1. 柔道整復師
2. はり師
3. 理学療法士
4. 医師

**問題 44** 柔道整復師法で医師の同意が必要な施術はどれか。

1. 骨折・脱臼の応急処置
2. 骨折・脱臼の後療法
3. 打撲・捻挫の応急処置
4. 打撲・捻挫の後療法

**問題 45** 柔道整復師の施術における医師の同意で誤っているのはどれか。

1. 同意は書面でも口頭でもよい。
2. 患者が医師から同意を得てもよい。
3. 同意は歯科医師でもよい。
4. 医師の診察は必要である。



**問題 46** 柔道整復師法の施術所の構造設備基準で専用でなければならないと規定されているのはどれか。

1. 受付
2. 更衣室
3. 待合室
4. 施術室

**問題 47** 柔道整復師法で広告できないのはどれか。

1. 施術所の案内図
2. 各種保険取扱い
3. 予約施術の実施
4. 駐車場の有無

**問題 48** 医療法に規定されていない施設はどれか。

1. 病院
2. 歯科医院
3. 助産所
4. 接骨院

**問題 49** 柔道整復師が支給申請できないのはどれか。

1. 骨折
2. 脱臼
3. 挫傷
4. 肩こり

**問題 50** 柔道整復師療養費の受領委任(協定・契約)で正しいのはどれか。

1. 登録・承諾施術所以外でも請求ができる。
2. 柔道整復師は療養費の支給を保険者に申請することができる。
3. 患者の一部負担金は減免できる。
4. 施術録は施術完結日から1年間保存する。

**問題 51** 上皮組織で正しい組合せはどれか。

1. 食道 ———— 単層円柱上皮
2. 気管支 ———— 多列線毛円柱上皮
3. 尿細管 ———— 移行上皮
4. 血管 ———— 単層立方上皮

**問題 52** 中胚葉由来はどれか。

1. 脳
2. 肺
3. 肝臓
4. 腎臓

**問題 53** 筋の起始で正しいのはどれか。

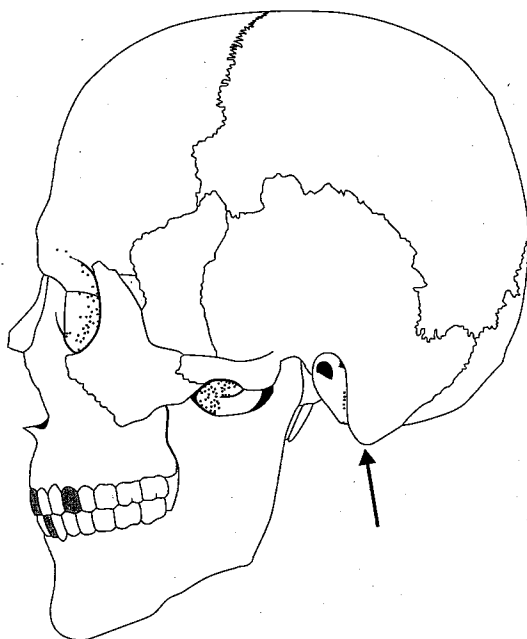
1. 筋の両端で動きの大きい方
2. 体肢の筋では体幹に近い方
3. 体幹の筋で起始と停止が明確でない筋では脊柱から遠い方
4. 体幹の筋で上下方向に走る筋では骨盤から遠い方

問題 54 頭蓋を構成する骨の数はどれか。

1. 21
2. 23
3. 25
4. 27

問題 55 矢印で示す部位に付く筋を支配する神経はどれか。

1. 三叉神経
2. 第6頸神経
3. 顔面神経
4. 副神経



問題 56 椎間円板で正しいのはどれか。

1. 硝子軟骨を含む。
2. 老化により肥厚する。
3. 髄核は70～80%の水分を含む。
4. 後面で黄色靭帯と接する。

問題 57 胸郭で正しいのはどれか。

1. 肋骨は長管骨に分類される。
2. 第10胸椎は下肋骨窩を欠く。
3. 胸骨の肋骨切痕は12対ある。
4. 胸骨角は第2胸椎の高さにある。

問題 58 肩関節の内旋と内転に働く筋はどれか。

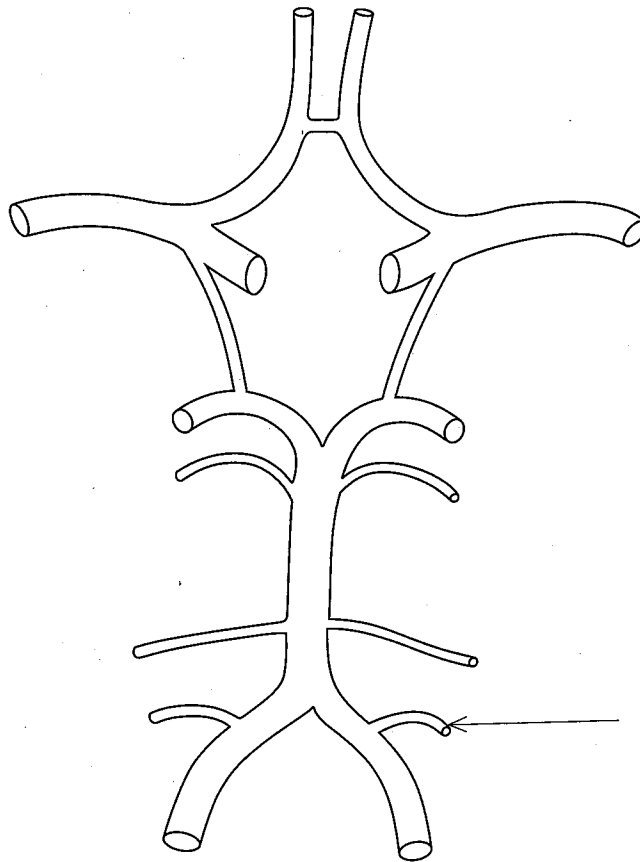
1. 棘上筋
2. 棘下筋
3. 小円筋
4. 大円筋

問題 59 閉鎖動脈と関わりがあるのはどれか。

1. 坐骨大腿靭帯
2. 大腿骨頭靭帯
3. 恥骨大腿靭帯
4. 腸骨大腿靭帯

問題 60 矢印で示す動脈が栄養するのはどれか。

1. 視床
2. 内包
3. 後頭葉
4. 延髄外側部



問題 61 奇静脈に注ぐのはどれか。

1. 肝静脈
2. 肋間静脈
3. 脾静脈
4. 腎静脈

問題 62 一次リンパ器官はどれか。

1. 胸腺
2. 脾臓
3. 扁桃
4. リンパ節

問題 63 舌の分界溝の前に一列に並んでいるのはどれか。

1. 糸状乳頭
2. 茸状乳頭
3. 有郭乳頭
4. 葉状乳頭

問題 64 胃潰瘍や胃癌の好発部位はどれか。

1. 噴門部
2. 角切痕周囲
3. 大弯側
4. 幽門部

問題 65 集合リンパ小節(パイエル板)がみられるのはどれか。

1. 回腸
2. 盲腸
3. 結腸
4. 直腸

問題 66 喉頭隆起を形成するのはどれか。

1. 甲状軟骨
2. 喉頭蓋軟骨
3. 披裂軟骨
4. 輪状軟骨

問題 67 肺で正しいのはどれか。

1. 肺門は肺胸膜でおおわれる。
2. 肺尖は胸郭の内部にある。
3. 気管支動脈は肺動脈から分枝する。
4. 胸膜腔の内圧は外気圧より低い。

問題 68 腎臓の髓質にみられるのはどれか。

1. 糸球体
2. 近位曲尿細管
3. 遠位曲尿細管
4. ヘンレのワナ

問題 69 尿管に存在する狭窄部の数はどれか。

1. 1
2. 2
3. 3
4. 4

問題 70 精巣導帯に相当するのはどれか。

1. 卵管
2. 卵巣堤索
3. 子宮広間膜
4. 子宮円索

問題 71 プロゲステロンを分泌するのはどれか。

1. セルトリ細胞
2. パネート細胞
3. ルテイン細胞
4. ライディッヒ細胞

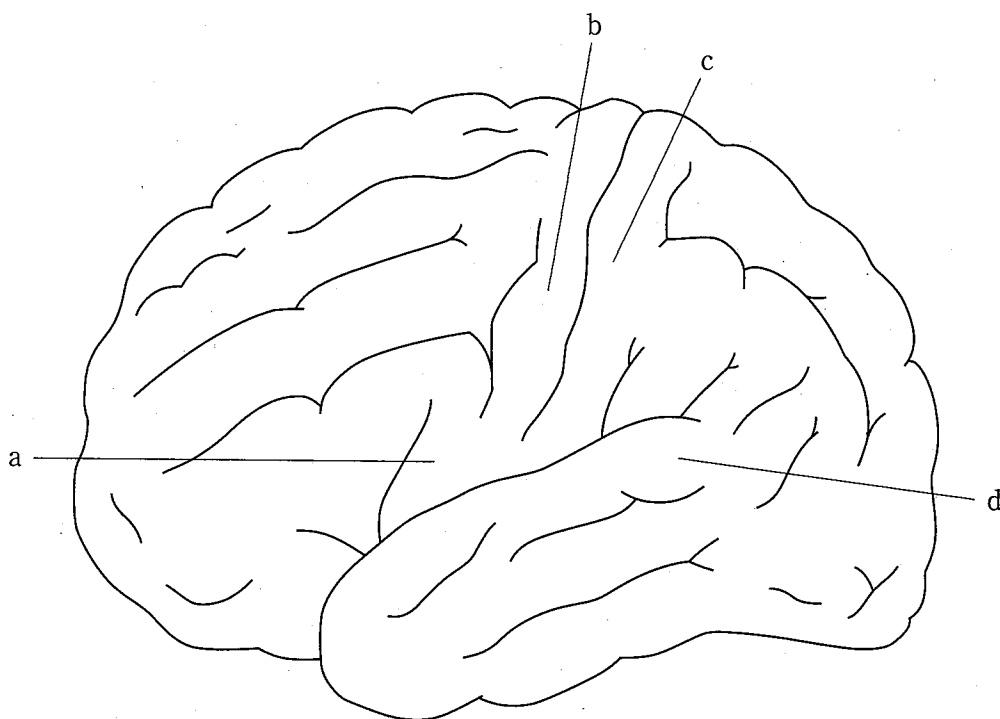
問題 72 下垂体後葉ホルモンはどれか。

1. オキシトシン
2. 成長ホルモン
3. 副腎皮質刺激ホルモン
4. プロラクチン



問題 73 ウェルニッケ野はどれか。

1. a
2. b
3. c
4. d



**問題 74** 写真(別冊 No. 1)を別に示す。矢印で示す部位のドーパミン作動性ニューロンが投射するのはどれか。

1. 歯状核
2. オリーブ核
3. 赤核
4. 被殻

別冊 No. 1 写真
----------------

**問題 75** 内側膝状体が関与しているのはどれか。

1. 嗅覚路
2. 視覚路
3. 聴覚路
4. 味覚路

**問題 76** 脳幹の背面から出ているのはどれか。

1. 動眼神経
2. 滑車神経
3. 外転神経
4. 顔面神経

**問題 77** 脊髄神経で正しいのはどれか。

1. 梨状筋上孔を通る神経は大殿筋を支配する。
2. 単径靭帯下の筋裂孔を通る神経は大腿屈筋群を支配する。
3. 足根管を通る神経は足背の筋を支配する。
4. 前脛骨動脈に沿う神経は足関節背屈筋を支配する。

**問題 78** 尺骨神経の障害はどれか。

1. 第1指と第2指で正円を作れない。
2. 手関節の背屈ができない。
3. 第4指 MP 関節が屈曲する。
4. 骨間筋が萎縮する。

**問題 79** 白内障の病変部位はどれか。

1. 虹彩
2. 水晶体
3. 硝子体
4. 視神経乳頭

**問題 80** 手関節部の掌側尺側面で触れるのはどれか。

1. 舟状骨
2. 月状骨
3. 有頭骨
4. 豆状骨

問題 81 細胞膜でのグルコースの移動を担うのはどれか。

1. 拡散
2. 受容体
3. チャネル
4. 輸送体

問題 82 代謝性アシドーシスの血中 pH と一次性変化の組合せで正しいのはどれか。

- |    | pH   | HCO <sub>3</sub> <sup>-</sup> |
|----|------|-------------------------------|
| 1. | 7.65 | 増加                            |
| 2. | 7.50 | 減少                            |
| 3. | 7.32 | 増加                            |
| 4. | 7.31 | 減少                            |

問題 83 分解されてビリルビンになるのはどれか。

1. ヘム
2. グロビン
3. グロブリン
4. アルブミン

問題 84 フィブリノゲンをフィブリンに変換するのはどれか。

1. コラーゲン
2. セロトニン
3. トロンビン
4. プラスミン

問題 85 スターリングの心臓の法則はどれか。

1. 心室拡張期容積が増加すると1回拍出量が増加する。
2. 電氣的興奮は刺激伝導系によって心室全体に拡がる。
3. 心臓は外部からの刺激がなくても自発的に興奮・収縮する。
4. プラトー相に細胞内へ流入する  $\text{Ca}^{2+}$  が収縮の引き金となる。

問題 86 ジョギングをしている時の循環系の変化で正しいのはどれか。

1. 静脈還流量は減少する。
2. 胃や腸への動脈は拡張する。
3. 下肢筋群への動脈は拡張する。
4. 収縮期血圧は低下する。

問題 87 死腔量が 150 mL のとき 1 分間当たりの肺胞換気量が最も大きい組合せはどれか。

- | 呼吸数     | 1 回換気量 |
|---------|--------|
| 1. 8/分  | 750 mL |
| 2. 10/分 | 650 mL |
| 3. 12/分 | 550 mL |
| 4. 15/分 | 450 mL |

問題 88 ヘモグロビンの酸素親和性を低下させる因子の組合せはどれか。

- | 血中 pH | 体温 |
|-------|----|
| 1. 上昇 | 上昇 |
| 2. 上昇 | 低下 |
| 3. 低下 | 上昇 |
| 4. 低下 | 低下 |

問題 89 胃液の分泌を促進するのはどれか。

1. アセチルコリン
2. アドレナリン
3. オキシトシン
4. セクレチン

問題 90 膵液に含まれないのはどれか。

1. アミラーゼ
2. トリプシノーゲン
3. ペプシノーゲン
4. リパーゼ

問題 91 不足すると骨軟化症の原因となるのはどれか。

1. ビタミンA
2. ビタミンB<sub>1</sub>
3. ビタミンC
4. ビタミンD

問題 92 体温調節中枢に作用してセットポイントを上昇させる物質はどれか。

1. エリスロポエチン
2. コルチゾール
3. ヒスタミン
4. プロスタグランジン

問題 93 ACTH分泌を抑制するのはどれか。

1. 副腎皮質刺激ホルモン放出ホルモン
2. コルチゾール
3. ストレス負荷
4. 睡眠からの覚醒

**問題 94** バゾプレッシン分泌を抑制するのはどれか。

1. 血圧低下
2. 血糖値低下
3. 循環血液量減少
4. 体液浸透圧低下

**問題 95** インスリンがグルコースの取り込みを促進させるのはどれか。

1. 骨格筋
2. 腸粘膜
3. 腎尿細管細胞
4. 大脳皮質のニューロン

**問題 96** 性染色体異常はどれか。

1. ダウン(Down)症候群
2. バセドウ(Basedow)病
3. ギラン・バレー(Guillain-Barré)症候群
4. クラインフェルター(Klinefelter)症候群

**問題 97** テストステロンの作用はどれか。

1. 精細管への分化
2. ウォルフ管の発達
3. ミュラー管の発達
4. ライディッヒ細胞への分化



**問題 98** カルシウムで正しいのはどれか。

1. 結腸から吸収される。
2. 腎臓では再吸収されない。
3. 身体内の約 50 %が骨組織にある。
4. 血漿イオン濃度の低下で骨格筋の興奮性が亢進する。

**問題 99** 伝導速度が最も速いのはどれか。

1. 侵害受容器からの求心性線維
2. 温受容器からの求心性線維
3. 筋紡錘からの求心性線維
4. 自律神経遠心性線維

**問題 100** アドレナリン作動性線維はどれか。

1. 交感神経の節前線維
2. 副交感神経の節前線維
3. 交感神経の節後線維
4. 副交感神経の節後線維

**問題 101** 一次運動野で最も内側に再現されている身体部位はどれか。

1. 唇
2. 肩
3. 手指
4. 足首

**問題 102** 骨格筋の収縮時に長さが変わらないのはどれか。

1. A 帯
2. H 帯
3. I 帯
4. 筋 節

**問題 103** ゴルジ腱紡錘(腱器官)を受容器とするのはどれか。

1. 足底反射
2. アキレス腱反射
3. バビンスキー反射
4. 折りたたみナイフ反射

**問題 104** 近くの対象を見るとき目の調節で正しいのはどれか。

1. 水晶体が薄くなる。
2. 水晶体が前方に移動する。
3. 毛様体筋が収縮する。
4. 毛様体小帯が緊張する。

**問題 105** 左下肢の温度覚を伝える線維が上行する部位はどれか。

1. 左側の脊髄後索
2. 左側の脊髄前側索
3. 右側の脊髄後索
4. 右側の脊髄前側索

問題 106 解剖学的立位姿勢で正しいのはどれか。

1. 顔面を上方に向ける。
2. 踵を離す。
3. つま先を閉じる。
4. 前腕を回外する。

問題 107 筋収縮で筋長が長くなっていくのはどれか。

1. 求心性収縮
2. 遠心性収縮
3. 静止性収縮
4. 等尺性収縮

問題 108 多シナプス反射はどれか。

1. 膝蓋腱反射
2. 伸張反射
3. 屈筋反射
4. アキレス腱反射

問題 109 痙性片麻痺で健側下肢を外転させると患側下肢が外転するのはどれか。

1. レミスト反応
2. 対側性連合反応
3. 屈筋共同運動
4. 伸筋共同運動

**問題 110** 長胸神経麻痺による翼状肩甲の原因となる筋はどれか。

1. 菱形筋
2. 前鋸筋
3. 小胸筋
4. 鎖骨下筋

**問題 111** 前腕の回内・回外運動で誤っているのはどれか。

1. 尺骨が回旋する。
2. 腕橈骨筋は両方向の運動に作用する。
3. 肘関節 90 度屈曲位では両方向に 90 度可動する。
4. 肘関節伸展位では肩関節の運動が加わる。

**問題 112** 姿勢の安定性で正しいのはどれか。

1. 座位よりも立位の方が良い。
2. 分節構造よりも単一構造の方が良い。
3. 重心線の位置が支持基底の辺縁に近い方が良い。
4. 上位分節の重心線が下位分節との接触面外にある方が良い。

**問題 113** 自然歩行周期で遊脚相の占める比率はどれか。

1. 10 %
2. 20 %
3. 40 %
4. 60 %

**問題 114** 正常の立脚期で歩行を加速させるのはどれか。

1. 前脛骨筋
2. 大腿四頭筋
3. ハムストリングス
4. 下腿三頭筋

**問題 115** 生後 10 か月の正常児で認められるのはどれか。

1. 手掌把握
2. モロー反射
3. 非対称性緊張性頸反射
4. パラシュート反応

**問題 116** 犯罪性のない異状死に対して死因の究明を目的に監察医が行う解剖はどれか。

1. 系統解剖
2. 病理解剖
3. 司法解剖
4. 行政解剖

**問題 117** 原因による命名でない病名はどれか。

1. ウイルス性肝炎
2. アルコール性肝炎
3. 薬剤性肝炎
4. 劇症肝炎

問題 118 好発年齢と疾患の組合せで正しいのはどれか。

1. 新生児期 ——— 白血病
2. 乳児期 ——— 肺硝子膜症
3. 成長期 ——— 骨肉腫
4. 壮年期 ——— 肝芽腫

問題 119 アミロイドタンパクの沈着がみられるのはどれか。

1. アルツハイマー (Alzheimer) 病
2. 結節性多発動脈炎
3. 細動脈硬化症
4. フォン・ギルケ (von Gierke) 病

問題 120 血中間接(非抱合型)ビリルビンが増加するのはどれか。

1. 胆石症
2. デュビン・ジョンソン (Dubin-Johnson) 症候群
3. 乳頭部癌
4. 溶血性貧血

問題 121 出血に関する組合せで正しいのはどれか。

1. 血友病 ——— 微小血栓
2. 外 傷 ——— 漏出性出血
3. 動脈瘤 ——— 破綻性出血
4. 血小板減少 ——— 新生児メレナ

**問題 122** 塞栓とその原因の組合せで誤っているのはどれか。

1. 骨髄塞栓 ———— 心臓マッサージ
2. 空気塞栓 ———— 潜函病
3. 脂肪塞栓 ———— 外 傷
4. 腫瘍塞栓 ———— 白血病

**問題 123** 出血性梗塞を起こしやすい臓器はどれか。

1. 心 臓
2. 肺 臓
3. 脾 臓
4. 腎 臓

**問題 124** 化生はどれか。

1. トレーニングによって骨格筋の筋細胞の容積が増大した。
2. エストロゲンの作用によって乳腺組織が増大した。
3. 進行性筋ジストロフィーで下肢遠位筋組織内に脂肪が増えた。
4. 気管支粘膜の慢性炎症によって扁平上皮への置換が起こった。

**問題 125** 血漿由来の炎症メディエーターはどれか。

1. セロトニン
2. ヒスタミン
3. ブラジキニン
4. ロイコトリエン

問題 126 エプスタイン・バーウイルス感染と関連があるのはどれか。

1. 肝細胞癌
2. 子宮頸癌
3. 成人T細胞白血病
4. バーキット(Burkitt)リンパ腫

問題 127 悪性非上皮性腫瘍はどれか。

1. 乳頭腫
2. 腺癌
3. 骨肉腫
4. 血管腫

問題 128 扁平上皮癌で見られるのはどれか。

1. 印環細胞
2. 癌真珠
3. 腺腔形成
4. 粘液産生









